

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い-

現在、腫瘍内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 高齢がん患者における潜在的に不適切な薬剤（PIMs）が抗がん剤治療に与える影響の検討：後方視的解析

[研究対象者] 2010 年 4 月から 2025 年 3 月の間に東京女子医科大学病院においてがん薬物療法を受けた 65 歳以上の固形がんと診断された方。

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢・性別、がん種、治療レジメン、併用薬情報、PIMs 該当薬剤情報、有害事象 等

[利用の目的] （遺伝子解析研究：有 ☐ 無 ☒）

高齢がん患者のPIMs使用の実態と、それが抗がん剤治療の完遂率、有害事象、治療中断などに与える影響を後ろ向きに解析することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2026年8月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 腫瘍内科 教授 近藤 俊輔

研究内容の問い合わせ担当者：同上

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9 時～16 時）